

馬ヶ谷緑化の会

市町名： 袋井市

協定面積 (ha)	田	15.35	対象農用地 (ha)	田	15.35	対象資源	数量
	畑	0.95		畑	0.95	農用地	16.30ha
	草地			草地		開水路	8.0km
	計	16.3		計	16.3	パイプライン	
組織の構成員	自治会・部農会・女性部・子供会・老人クラブ等					ため池	1箇所
						農道	5.0km

地域の紹介

本地区は、袋井市最北東部で葛城ゴルフ場の南側に位置する自然豊かな農村地域である。

現在は、専業農家が減少し、大規模農家への委託耕作が多くなってきており、自ら耕作している農家は、主に高齢者である。約20年前に圃場整備事業により3反歩規格の基盤整備が完了している。

活動内容

（基礎部分）点検活動 共同作業計画の策定 農用地・農道・ため池・水路法面の草刈り 水路・道路側溝の泥あげ

（農地・水向上）機能診断 診断結果の記録管理 農業用施設等の補修

（農村環境向上）景観形成 生活環境保全計画の策定 広報活動 啓発活動 農用地を活用した景観に配慮した植栽 地域住民との交流



水路の泥上げ

地域の将来像

農道・開水路等の法面の除草・補修や用排水路の泥上げを実施するなど、農業施設の保全に努めるとともに、遊休農地に景観作物を栽培して農村景観の向上を図る。

また、農家・非農家の共同作業を通じて地区全体で潤いのあるコミュニティを形成する。



施設等の巡回点検及び機能診断

課題

農業専業者が少なく、高齢者や会社などの勤め人が多いなか、どのように農道や開水路等の雑草対策を行っていくか。

また、農業用水路等施設が、だいぶ老朽化が進んでいて、多額の工事費用がかかることが想定される。



景観作物地周辺の雑草対策

抱負・コメント

農業関係者（所有者及び耕作者）の高齢化と若者の農業離れのため、農業用水等の施設の保守管理意識が薄れて来ているように見受けられる。地域では、昔から4カ所の溜池と宇刈川のファブリダム1カ所の貴重な自然水を利用しているので、今後は、今以上に水利関係施設の維持管理と若者が魅力ある農業に従事できる環境を模索していきたい。

